

実績確認概要書

平成 29 年 2 月 16 日
ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	社会福祉法人伸康会 木質ペレットボイラー設備導入事業(老人保健施設)
プロジェクト番号	KC0173
排出削減事業者名	社会福祉法人伸康会
排出削減共同実施事業者名	株式会社F Tカーボン
事業実施場所	介護老人保健施設 平成の家(老人保健施設) (住所: 青森県弘前市大字独狐字石田 121-1)
事業の概要	老人保健施設の暖房・給湯の熱源として、灯油を燃料とする化石燃料ボイラーから、木質ペレットを燃料とするバイオマスボイラーへ更新することで、灯油の使用量を減らし、CO ₂ を削減する。
排出削減量の計画	2008 年度 107tCO ₂ 2009 年度～2012 年度 251tCO ₂ /年 (国内クレジット制度事業実施期間合計 1,111tCO ₂) 2013 年度～2015 年度 251tCO ₂ /年 2016 年度 165tCO ₂ (J-クレジット制度事業実施期間合計 918tCO ₂)
クレジット認証期間	開始日 2008 年 11 月 27 日 終了日 2016 年 11 月 26 日
排出削減方法論	方法論番号 001「ボイラーの更新」

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2016 年 11 月 26 日 (第 6 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングさ

れた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	1,077tCO ₂ (2013年4月1日～2016年11月26日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第6回目実績確認のため、該当なし。</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働確認 導入した木質ペレットボイラー設備は、実績確認の期間中継続的に稼働していることを、事業者への質問、ボイラー燃料使用量、ボイラーの稼働実績等により確認した。</p> <p>3) その他、本事業に承認排出事業計画から重要な変更がないことを確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <p>1) モニタリング方法の確認 事業者への質問、木質ペレット購買量の確認、木質ペレット分析データの確認等により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通りモニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 事業者への質問、燃料供給会社からの木質ペレットの請求書、木質ペレット分析データの確認等により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、報告期間にわたり、エネルギー使用量の記録・保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 承認排出削減事業計画通りのモニタリング対象指標がリストアップされ、使用されている排出係数等がJ-クレジット制度</p>

	<p>のモニタリング算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver2.6によるデータであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
<p>算定期間が移行期間内であること</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2013年4月1日から2016年11月26日までであり、排出削減量を算定した期間が2016年11月26日を超えていないことを確認した。</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）
なし

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する再生可能エネルギー利用量は、熱量換算で15,329GJであることを確認した。

以上